

## 講演会 開催のご案内

『～いかにして日本のロボットは月面着陸に成功したか～

月に行ったロボット SORA-Q の企画から挑戦まで (仮題)』

(一社)日本ロボット工業会ではロボットの社会普及について議論するため、ロボット未来開拓会議の活動を行っております。この度、同志社大学教授の渡辺 公貴氏に、同会議で標題の講演をいただくことになりましたので、参加のご案内を申し上げます。

渡辺氏が開発を主導された SORA-Q は、昨年1月に小型月着陸実証機 SLIM と共に月面着陸に成功し、その際、SORA-Q によって撮影された月面の様子は、関係者ばかりでなく、多くの人に驚きと感動を与えました。

もともとはタカラトミー社での i-SOBOT (2008 年度ロボット大賞受賞) の開発に始まり、当時から一貫して、ロボットにワクワクする気持ち、ロボットでいまある世の中をよりよいものにしていこうという志を持ち続け、その後、宇宙航空研究開発機構 (JAXA) やタカラトミー、ソニーグループとの共同研究を経て (2025 年の日本オープンイノベーション大賞内閣総理大臣賞受賞)、日本発・世界最小の月面ロボット SORA-Q の開発に至ったという渡辺氏のご経験は、ロボットの社会普及を考えるうえでも貴重な示唆を与えてくれるものです。

SORA-Q の企画から月への挑戦までのご経験について、ロボット開発者としての喜びや失敗、産学官連携、ロボットの社会普及、人を育てることについてのお考えも交え、お話いただきます。

### 日時等

2025 年 9 月 26 日 (金) 12:15~12:55 (講演), 12:55~13:15 (質疑)

Cisco Webex を使用した、オンライン・セミナー (ライブ配信)

### 議題等

議題: 『～いかにして日本のロボットは月面着陸に成功したか～

月に行ったロボット SORA-Q の企画から挑戦まで (仮題)』

スピーカー: 渡辺 公貴 氏

同志社大学生命医科学部医工学科教授。JAXA 宇宙探査イノベーション客員。専門はバイオメカニクスで、生物模倣の月・惑星の探査小型ローバーの研究開発に取り組んでいる。同志社大学に着任する前は、(株)タカラトミーで海外市場をターゲットにした商品の企画開発を手掛けていた。

### 参加者

ロボット未来開拓会議関係者、日本ロボット工業会会員企業の方、オブザーバー。参加費無料。

### 申込方法

参加お申込みは、下記の専用フォームよりお願いいたします。

<https://forms.cloud.microsoft/r/6FAGx2teQU>

### 主催

(一社)日本ロボット工業会 E-mail social@jara.jp , Tel 03-3434-2919 (代表)